## T W C ==-X

## 2022 年度 秋の遠征ウオーキング

「コキア、コスモス、リュウゼン萩、ハマ 菊、ソバなどの美しい国営ひたち海浜公園 を歩こう」

2022.10.28

コロナウィルスの蔓延で、長いこと中断を余儀なくされた TWC の年中行事の、秋の遠征ウォーキングが、ほぼ3年ぶりに開催された。今回も願ってもない晴天にめぐまれ、すばらしい一日を送ることができた。



実行委員長篠原英毅さんの旅行プランに 従って、国営ひたち海浜公園、那珂湊魚市 場、大洗めんたいパーク、大洗マリンタワ ーと順調にめぐり、各人それぞれの思い出 づくりができたことと思う。

今回は、全国旅行支援の申請を行うため 参加者全員の、ワクチン接種証明書や本人 確認の証明などの提出が求められたが、 無事クリアすることができた。上郷タクシ ー(中野さん)には、終始格別の御配慮を いただき感謝している。

見事なコキアとコスモスの景色。秋のみはらしの丘は、来訪者をあたたかく歓迎してくれた。まがりくねった小道をのぼりてっぺんに立つと、眼下にひたちなかの工場群とひたちなか港、さらに県北の海岸を見渡すことができた。



「おもてなし」は、英語でホスピタリティーと言うが、「おもいやり」はなんと言うのだろう。英語の国で生活経験のない私にはわからないが、今回は特に参加者同士の思いやり、家族への思いやりを強く感じるツアーであった。

歩くのがつらいという参加者には車椅子を借りて皆で押しながら、みはらしの丘を上り、また、「足は痛くないですか。」と声をかけていただくなど、皆が他人のことをいたわりながら行動する美しい気配が感じられたのである。

誰かが言っていた。皆で同じものを食することも、団体ツアーの楽しみのひとつ。 今回は、那珂湊魚市場のすぐ裏にある 魚介料理店久楽で、高級海鮮どんを皆で



いただいた。

参加者の皆さんには、それぞれに秋の有 意義な一日を、美しい思い出とともに胸に 刻んでいただけたと思う。

最後に、この行事の企画、実行にご尽力 いただいた篠原さん、関本さん、小川さん に感謝申し上げたい。

(文責 矢部健)